

平成25年元旦

国家の大事件を経、 私どもは何をするべきだろうか



岩手県人連合会会長 濑川爾朗

東日本大地震津波の被害の解決はまだであるが、私どもは同時にその先を見るべきでしょう。これまでの経験でも、大被害の解決がいつなされるかということがすつきりと話し合われたことは無かつたと思う。日本では67年前の昭和20年に、日本の歴史上はじめての太平洋戦争による完敗の歴史があり、世界の同情によって何とか生き抜いてきたこ

とを思い出す。私も、小学校で、米国が提供したトウモロコシをおいしく食べ、敵国であった米国を憎むよりも、食事ができたことによる感謝の気持ちが強かつたのです。それから10年もたったころであろうか、新聞のニュース面に、日本は最早戦後ではない、という見出しがよく見られるようになつた。今思ひ起すと、世界的に見ても、まだまだ、物不足が多く、為替レートも、360円／ドルの固定値であった訳ですが、経済的には世の中で名を成す人が少しうつ出始め、ノーベル賞をはじめとして、学術的にも世界に知られる人が出始めた時であった。この実例でみるとおり、世の中の「落ち込み」は誰の目にも明らかに見

えるが、その回復の時は、実は実感を伴わないことが多い。今こそ回復の時期であるというそのタイミングが掴めず、下手をするとチャンスを逸する時が多い。

真実は、恐らく、落ち込みと回復とは同時に起るのである。明治29年の三陸大津波、昭和8年の三陸大津波、昭和20年の米軍機による艦砲射撃、昭和35年のチリを発震源とするチリ地震津波、そして、平成23年3月の三陸巨大津波は、いずれも岩手県、宮城県東海岸を襲った災害である。これら災害を見ると、原因は異なるが、10年～50年間隔で三陸海岸を襲い、町はそのつど壊滅し、復興の別の町に引っ越す。もしも、その人が水産関係者であれば、商売である。津波から逃げる方法としては海の傍で、生活は必要な高さの

では、過去の津波を研究して、それよりも遠くに逃げるのが妥当でしょう。しかし、それを盲信するのは良くない。三陸地方では昭和8年の津波はここまでしか来なかつたという立札をあちこちに建てたが、それを見た年寄りが、その場から動こうとしなかつたために、それよりも大きかつた次回の時期であるというそのタ

れで、やはり、このようなときには、の津波で波に流されたそうである。やがて、このようなときには、家財の運搬は無理ですね。ちなみに、西南日本の津波について考へるとき、地震の第一波と津波とは、最悪の場合、時差2分と言われています。これでは体を運ぶだけでも時間が足りず、車も動かせない。

そこで町ではしっかりとビルを持つ方と契約して、津波の人の「入り口」をビルに用意させ、誰でもそのビルに飛び込むことが出来るようにしているところもある。

以上、地震津波の被害の解決策と将来への対策を検討してみた。「津波はてんでんこ」という言葉が実際には通用しないことを願つて、この文章を閉じよう。

ナ
ズ
ナ
ズ

発行

岩手県人連合会

〒104-0061
東京都中央区
銀座5-15-1
南海東京ビル2階
岩手県東京事務所内
TEL.03-3524-8316

編集 広報部

新春を迎えて

岩手県東京事務所長 佐々木 和延



明けましておめでとうござ
います。

岩手県人会の会員の皆様に
は、新春を迎えましたこと、心
よりお喜び申し上げます。

私は着任以来、震災復興の
ために東京で何ができるのか
の一点に絞って諸施策を推進
して参りました。事務所の分
散状態を解消し、銀座に集約
したのもその結果であります。

岩手県沿岸の復興は決して
計画通りに進んではおりませ
ん。移転地の用地取得、集団移
転への不同意、個別法律に基
づく手続きの煩雑さ、手続き
に関わる市町村職員の不足、
工事に必要な資材と労力の不
足など、挙げれば枚挙にいと
まがありません。

こうした中、首都圏では時
がら岩手の復興と発展に努め
て幸多い年でありますようお
祈りいたしまして、年頭のご
あいさつといたします。

略歴	
岩手県東京事務所長	昭和54年3月
佐々木 和延	昭和30年5月21日生
岩手県花巻市大迫町出身	
岩手県東京事務所長	昭和54年4月
佐々木 和延	昭和30年5月21日生
岩手県庁 入庁	昭和54年4月
岩手県庁 助役	昭和54年7月
岩泉町 助役	平成12年7月
農林水産部 流通課長	平成18年4月
県南広域振興局 総務部長	平成20年4月
政策地域部 副部長	平成22年4月
東京事務所長	平成24年4月

いわて復興応援団(員) 大募集!

「よしつ！岩手の復興を応援しよう！」という思いのある方、「いわて復興応援団(員)」になって岩手の魅力発信にご協力ください！

岩手の復興にはまだまだ時間がかかります。ぜひ「いわて復興応援団(員)」に登録いただき、末永く見守ってください。

◆いわて復興応援団(員)にお願いしたいこと◆

1. 買い物する際、岩手県産のものを見かけたら手にとってください
2. 旅行の計画の際は岩手県を候補の一つにあげてください
3. 岩手県の魅力をPRしてください
4. その他自分でできることについて、いわての復興に協力してください
5. 東日本大震災で東北で起こったことを忘れないでください

応援団に登録された企業、団体、グループ様には「いわて復興応援団登録証」を、応援団員に登録された方には「いわて復興応援団員証」をお送りします。

また、岩手の復興状況、首都圏で開催されるイベント情報、岩手の観光情報など電子メールで情報提供します。

◆応援団登録手続きはこちら

⇒ 岩手県東京事務所HP

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0777/ooandan.html>

いわて復興応援団事務局(岩手県東京事務所内)

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-1 南海東京ビル 2 階

電話 : 03-3524-8316 FAX : 03-3524-8317

E-mail : CG0001@pref.iwate.jp



ゴルフ大会

第14回ゴルフコンペ開催

ゴルフ同好会 会長 熊谷 博

(水) 紫カントリークラブあやめ
コースで開催しました。

恒例のゴルフコンペは10月3日
今年の参加者は151名、団体
戦参加37組と昨年よりやや増加し
ましたが、各団体を代表して熱戦
が繰り広げられました。

また今年も通常大会にも拘わらず、
関係者の皆様から多大なる協
賛品の提供とご協力を賜り誠にあ
りがたく感謝の念に堪えません。

おかげ様で事故もなく無事終了
することができました。

成績は総合の部優勝は熊谷錦氏
(在京藤沢郷友会)、レディースの
部優勝は坂本敦子さん(八幡平ふ
るさと会)、団体優勝は黒工業(Z)
チーム、ベスグロは木原彰彦氏(盛
岡同窓会)がそれぞれ混戦を制し
ました。次回も大勢の皆様のご参
加をお待ちしております。

【総合優勝者】
熊谷 錦氏
(在京藤沢郷友会)

兄弟に紹介されて参加を始めた
県人会ゴルフ、昨年6月、左肩の大
ケガも治療半ば、まさか2度

目の優勝とは。嬉しさ倍増の大
会でした。ゴルフはつくづく
「運」と「パートナー」との和氣
藹々次第を再認識。小生酒を覚
えきれず、東北出身なのにとか、
米国駐在中も、獵銃、釣りも遣ら
ずバーボン1滴飲まん奴とは付
き合えん。で、苦労した。が、「苦
手な人とも、酒の席は辛いが、ゴ
ルフだつたら話が弾む」を支え
に、近所付き合い、県人会付き合
いを1年でも長く続けたいと
思っている。

成績		参加者数	151名(団体戦 37組)
①総合の部			
優勝	熊谷錦	平均ネット	66.7
(在京藤沢郷友会)	68.8	(櫻田禮吉	71.8
準優勝	砂子田薰	横手幹雄	76.0
(東京福陵会)	71.0	新里孝二	76.4
第3位	木之内信義	向野清美	78.6
(首都圏水沢人会)	71.6	平均ネット	68.0
②レディースの部		(金澤有介	72.2
優勝	坂本敦子	桝館勲	73.0
(八幡平ふるさと会)	74.0	刈谷俊昭	79.0
準優勝	江口ミサ子	清水宏司	78.8
(岩泉・田野畑グループ)	75.2		
第3位	児玉二三代		
(在京二戸人会)	76.4		
③団体戦(3チーム)			
優勝	『黒工業』		
平均ネット	66.5		
(伊藤富夫)	73.0		
(大坂博志)	74.2		
準優勝	『小原孝一』		
(在京靈石町友会)	80.2		
西コース	73.6		
No 18			
大塚泰太郎(ふるさと平泉会)			



【レディース優勝者】
坂本敦子氏
(八幡平ふるさと会)

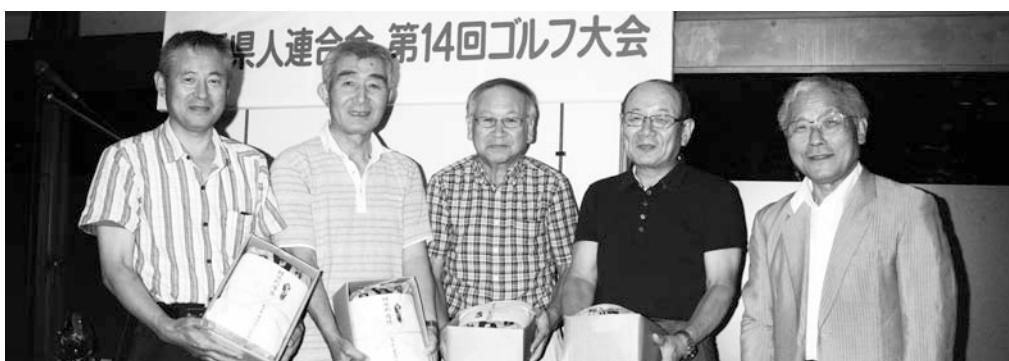
今年のコンペの組合せは、ふ
るさと会の仲間同士で、競技?
も忘れて楽しくプレー出来まし
た。優勝できたのも皆様のお陰
です。

これまでの各会2人ずつの組
み合わせ方式も、ある種緊張感
があり、また各地域出身の方々
と幅広く交流出来て面白かった
ので、時に継続して欲しいと思
います。

この10月、県人連合会の復興
支援ツアーリに参加しました。私
にとって有意義な旅でした。復
興支援ゴルフトゥアーリも企画して
皆で岩手県に行けたらいいです
ね。



【団体戦優勝チーム】



向かって右二人目から小原孝一、中島喜正、大坂博志、伊藤富夫の各氏



ベスグロ木原彰彦氏

岩手三陸海岸と世界遺産平泉コースの旅

「ふるさと岩手県の被災地と 世界遺産・平泉を訪ねて」

て主催された「岩手県人連合会親睦旅行」が平成24年10月23日から25日までの2泊3日で実施されました。三陸の復興を祈願して「ふるさと岩手県の被災地と世界遺産・平泉を訪ねて」を目的に企画されました。瀬川爾朗会長をはじめ23名が参加しました。一日目（23日）、東京駅に集合して、8時40分発の新幹線やまびこ53号で、約2時間30分で一ノ関駅到着です。そこから貸し切り観光バスで一路海岸線を目指しました。陸前高田の残された一本松の周辺と大船渡の被災状況等を視察して、釜石大観音に向かいました。48.5トールの高さの大観音は、昭和45年に瀬川爾朗会長の実家である石応寺17世が発願して建立されたとのことです。胎内にある七福神を詣でながら200段の階段を全員が登り切りました。その後、釜石市役所で担当職員による被災状況と復興についての克明な説明がありました。感銘を受けたのは、死者・行方不明者が1000人を超す釜石市で小中学生2911人のほとんどは津波から逃げ切ったことです。津波避難の3原則「想

刊に写真入りで報道しました。この日は根浜海岸の宝来館泊まりでした。二日目(24日)は、ホテル出発前、まずはじめに、宝来館の九死に一生を得た女将が鬼気迫る津波の状況を映像で見せ、語ってくれました。女将の後ろに、正に怒涛の如く押し寄せる津波がせまり、ついに女将も津波に巻き込まれてしまふ映像です。涙なくして見ることも聞くこともできませんでした。しかし、そんな被災をされても女将は、「海が見えないような防潮堤建設には反対で、防潮堤建設の代わりに、津波が来たらすぐ逃げることが出来る高台の裏山に通じる施設を造りたい。先祖代々この地域の方たちは海と共に生きてきたので、

定にとらわれるな」最善を尽くせ」率
先避難者たれ」の学校での防災教育・
訓練の成果で、「津波がくるぞ」と叫び
ながら中学生は小学生の手をつないで
逃げたとのことです。続いて、その被害
地である鵜住居町に行つて、流されて
何もかもなくなつている被災状況を直
接目の当たりにし、ショックでことば
もありませんでした。岩手日報では私

されたことで沢山の観光客で大変賑わつて
 ていました。

今回の2泊3日の旅は、海岸を視察して3.11の被災の大きさがわかり、平泉を観光して岩手のすばらしさを感じることができました。あわせて、2日間の夜の懇親会と道中での語り合いで、岩手県人連合会会員としての絆がより太く強いものになつた素晴らしい旅でした。これを機に、ふるさと岩手をさらに広く宣伝して、岩手再建復興に寄与できれば幸いです。

い気持ちで海岸を後にして内陸、花巻鉛温泉に向かいました。二日目の宿は愛隣館です。三日目(25日)最終日は、國內で12番目、東北では初となる文化遺産で、ふるさと岩手県が誇る世界遺産・平泉の見学でした。奥州藤原氏(二代基衡、三代秀衡)が造営した毛越寺の庭園では平安時代の浄土庭園のすばらしさを感じながら一回りし、心和む思いでした。初代清衡の造営した中尊寺、金色堂は仏の教えによる平和な理想社会を実現するためには造られたと言われています。何回見ても飽きない華やかさがありました。平泉は世界遺産に登録されたことで沢山の観光客で大変賑わつていました。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people gathered outdoors, possibly at a historical site. In the center-right, a man wearing a light-colored fedora hat and a dark suit jacket holds a large, unfolded document or map. To his right, another man in a light-colored jacket and tie also looks down at the same document. To the left of the central figure, a woman in a dark jacket and glasses holds a similar document. The background shows a hilly landscape under a clear sky.



鶴住民町での説明

三陸の女将

鈴木さとし

—被災地を巡つて—

鈴木さとし(一関ふるさと会)

一、被災地めぐりの バスの窓
町並み影無く 息をのむ

話しに聞いては いたけれど
言葉にならない この惨さ

宿の女将が あの日を語り
三陸釜石・・・再起を誓う

二、九死に一生 得た命

これからなじよして 暮らそうか
あの日を浮かべ 生きるなら

何事あつても 耐えられる
宿の女将が 健気に語り

仮設の店々・・・ 明りを灯す

三、宝来館前 事も無げ
木立ちの間に 見える海
波の音悲しい 三陸に

亡き人偲んで 手を合わせ

宿の女将が 別れにくれた
温まるおにぎり・・・ 絆をつなぐ

別れに女将がくれた田楽おにぎりに、心の温
もりを感じ忘れられない！

岩手の内陸育ちの自分にとつて、三陸沿岸の
訪問は初めてでした。

首都圏在住の岩手県人連合会による三陸復
興祈願「岩手三陸海岸と世界遺産平泉コース」
の企画。23名による一行の中には釜石や大槌
出身の方もおり、身内や友人も失ったと言う。
宿屋の女将が独自の映像により、3・11當時
の悲惨な状況を切々と語ってくれた。

被災地では復興に向けて、道路など復旧工事
が各所で進められておりました。

被災地の方々は手を取り合つて一生懸命暮
らしております。

お見舞いの視察に向かつた筈の自分にとつ
て、逆に大きな勇気を貰いました。

皆さん、仲間を募つて被災地へ足を運んでく
ださい。

今はそれが何よりのボランティアです。

宮古から盛岡にかけての山々は紅葉が始ま
っていた。

波の音悲しい 三陸に

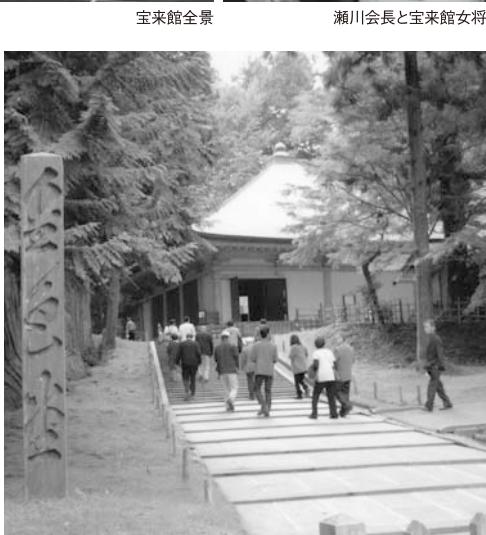


大槌町役場

瀬川会長と宝来館女将



がれきの山



平泉金色堂



集合写真



山田町の被災家屋

フォト・レポート

第38回岩手県人の集いは昨年と同じ日暮里駅前「ホテルラングウッド」で開催されました。今年は「2011大震災津波の犠牲者を偲び、岩手の更なる発展を願う」集いとして開催され400名の出席者となりました。アトラクションでは宮古市「山口太鼓」の力強い演奏と、大船渡出身の歌手大沢桃子さんがふるさと岩手を想い、その復興を心より願いながら熱唱され会場は大いに盛り上りました。



▲主賓了参議院議員



▲瀬川爾朗会長



▲伊藤昭助副会長



▲山本正徳宮古市長



▲上野善晴副知事



▲折笠英夫副会長



▲福島義雄副会長



▲白土正治副会長



◀原寛一氏



▼受付風景



▲►会場風景



◀▲山口太鼓の皆さん

▼全員で大合唱



▲大沢桃子さん

献血奉仕活動

恒例の献血奉仕活動実施

文化部長 湊 武美

平成24年度献血事業活動は春季4月21日、秋季11月10日 数寄屋橋チャンスセンター前で開催しました。春は曇り空のうすら寒い中でのスタートでしたが、奉仕者のハートは熱くまた土曜日とあって次第に人出が多くなり、懸命に呼び掛けました。途中多摩美術大学生16名が見学と激励に来ていただきました。当日の献血目標は50名でほぼ目標達成しました。秋は快晴の中、20名の奉仕者は献血支援とふるさと支援の気持ちで熱く懸命に呼び掛けました。当日の献血目標は40名でしたが41名と目標達成できました。腰痛に耐えて頑張った奉仕者の皆様、献血にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

▽献血成果

4月21日 採血者
11月10日 採血者
41名 49名

▽春季献血奉仕者

10団体20名

(北上ふるさと会) 折笠英夫 (盛工

同窓会) 菅田修 (東京大野つばさ

会) 福島義雄・上森恵美子・植田カ

ツ子 (盛商同窓会) 工藤三男・工

藤博子 (在京花巻人会) 高橋良光・

照井春男・松村扶恵子・大坪寿子

(白百合学園同窓会) 金子弘子・吉

田幸・佐野知子 (野田はまなす会)

久慈士郎・坂本悟 (ふる里山田同

郷の会) 湊武美 (ふるさと大槌会)

小林豊 (在京零石町友会) 坂本已

由・高畠昭四郎

▽秋の献血奉仕者

10団体20名

(北上ふるさと会) 菅野建弘 (在京

閑中一高会) 清野翼、平野恵子 (一

山田同郷の会) 湊武美、菊池敏子、粒

良勝子、荒井美由紀 佐藤豊子 (岩

泉ふるさと会) 中田滋、大崎秀人

作 (町田市岩手ふるさと会) 阿部

洋澤口正男、小原紘一、武田恒男

(在京田野畠村ふるさと会) 畠山隆

雄 (ふるさと大槌会) 小林豊 (盛

商同窓会東京支部) 高畠昭四郎

春の献血運動



秋の献血運動



加盟団体だより

さんりく大船渡人会

事務局長 佐藤和彦

10月28日(日)さんりく大船渡人会総会が開催され、160名の参加者が集つた。

昨年よりは残念ながら参加者が減少したが、去年同様震災後の友人、知人の消息確認及びお互いの家族や健康談義に花が咲いた。第2部懇親会では、地元未崎町出身のシンガーソングライターHAMAこと濱守栄子さんが出演し、参加者からの熱烈な声援が寄せられた。席上濱守さんから義援金として自身のコンサート収益50万円の目録が戸田市長へ手渡された。



ふるさと花泉会
幹事長 皆川弘美
第24回ふるさと花泉会総会・
交流会は11月17日中野サンプラザで開催しました。今年のテーマは「大震災復興支援の集い」と題して、①リサイタル(花泉町出身曾部遼平さん)②震災報告(奥住会長・陸前高田市を訪ねて)③ボランティア報告(黒澤副会長・石巻・陸前高田市・滝沢村)④募金等(募金、ブックキャラバン)。来賓として一関市長はじめ、関係団体近隣ふるさと会

の出席をいただきました。また今年度の活動として①第10回ふるさと塾(菅原克彦氏講演他)②少年野球教室(元巨人軍佐野元国氏、水野雄仁氏)③南牛フェア、江東区民まつり支援等実施しふるさととの交流を図つてきました。今後もふるさとのみなさんと共に活動してまいりたい。

あり、若い役員の登用が望まれておりました。昨年の東日本大震災と大津波以降、ふるさと大槌の復興に向けて相互に連絡を取り合う中で、若い世代とも連れの輪が広がり、昨年12月の総会で40代の役員が4名増員となりました。これからは、この若い力も加え、活力ある活動を行いたいと思います。

ふるさと平泉が世界遺産登録してから1年半経ちました。国内外各地からの観光客や訪日外国人観光客らが多く訪れているとの報告を受け、東日本大震災で甚大な被害を受けた地域の早期復興にさらなる希望の光を与えてほしいと願っています。



連合会総会には代表2名の出席、そして早々の退席となり、各ふるさと会の方々と十分お話をできなかつたことは大変残念でした。
代表取締役 西村専次 奥州大使・ふるさと平泉会会長 東京都台東区西浅草三丁目30番1四号 電話 ○三一五八二八一七六八八

株式会社 二和

代表取締役 斎藤昭彦
(盛岡市玉山区出身)

〒111-0035 東京都台東区西浅草三丁目30番1四号
電話 ○三一五八二八一七六八八

司法書士法人黒澤合同事務所

代表社員 黒澤功記

東京都中野区中野四丁目四番十一号 第十一南日本ビル

電話 ○三一三八八一九六三八
(一関第一高等学校 昭和三十三年卒)

都市計画コンサルタント

大和測量株式会社

代表取締役 菅田修

〒151-0061 東京都渋谷区初台一丁八一五六
電話 ○三一三三七〇一五八八

川口印刷工業株式会社
東京支店
東京支店
〒114-0011 北区昭和町3-8-2
TEL.03-3894-0101
FAX.03-3894-7991
本社
〒202-0241 盛岡市羽場10-1-2
TEL.019-632-2211



『40代の役員が4名増員となりました!』ふるさと大槌会の役員(17名)の年齢構成は、ここの年80代5名、70代5名、60代5名、50代2名と高齢化の状況に

ふるさと住田会
事務局長 熊谷富雄
幹事長 皆川弘美
4月22日「東日本大震災からの復興に向けた情報交換会」として会員の集いを実施した。昨年実施した震災支援金の募集にかかる報告と、郷里住田町の取組みについて説明が行われた。特に町の取組みについては多田欣一町長から「仙は一つ」のスローガンのもと進められている後方支援について具体的な話があり参加者からも活発な意見が寄せられ、有意義な集いとなつた。

ふるさと平泉会
幹事長 伊藤政人
昨年6月10日、第20回総会を開催しました。平泉が世界遺産登録となつて初めて迎える総会であり、100名を超える参加者一同喜びに溢れ、記念の総会になりました。この日は岩手県人連合会総会日と重なつたため、

ふるさと大槌会
会長 金崎雄三郎
幹事長 伊藤政人
第24回ふるさと大槌会の開催しました。平泉が世界遺産登録となつて初めて迎える総会であり、100名を超える参加者一同喜びに溢れ、記念の総会になりました。この日は岩手県人連合会総会日と重なつたため、

ふるさと里山田同郷の会
会長 小川敏弘
ふるさと里山田同郷の会は震災の復興にお手伝い出来る事は何か

ふるさと平泉会
幹事長 伊藤政人
「世界大会」とは柔道やスキーなどで良く耳にする言葉ですが、地元矢巾町では毎年6月に「世界大会」が開催されます。それは何かと申しますと「ちやぶ台返し世界大会」であります。ご存知ですか。これは日頃の不満を絶叫しながらちやぶ台をひっくり返し、そこに乗っているホットドッグやフランクフルトなどをこれまで遠くに飛ばせるかを競う大会です。この世界大会は同時に開催される「産直市」の目玉イベントで年々参加者が増えているようです。皆さんも是非参加してみたら如何ですか。

ふるさと里山田同郷の会は震災の復興にお手伝い出来る事は何か

ふるさと住田会
幹事長 皆川弘美

事務局長 熊谷富雄

ふるさと矢巾会
副会長 高橋大新

「世界大会」とは柔道やスキーノどで良く耳にする言葉ですが、地元矢巾町では毎年6月に「世界大会」が開催されます。それは何かと申しますと「ちやぶ台返し世界大会」であります。ご存知ですか。これは日頃の不満を絶叫しながらちやぶ台をひっくり返し、そこに乗っているホットドッグやフランクフルトなどを

大会で。この世界大会は同時に開催される「産直市」の目玉イベントで年々参加者が増えているようです。皆さんも是非参加してみたら如何ですか。

株式会社 二和

代表取締役 斎藤昭彦
(盛岡市玉山区出身)

〒107-0052 東京都港区赤坂
一丁十七七六五四一
電話 ○三一三五八六一八〇五五
FAX ○三一三五八三一一五九四

在京いさわ会

事務局長 高橋 強

在京いさわ会恒例の「首都圏いさわのつどい」は結成二十五周年記念総会として六月十七日浅草ビューホテルで一一三名が出席し盛大に開催致しました。特にアトラクションでは小山地区の奥州市指定無形民俗文化財「狼ヶ志田神樂」の勇壮な舞いが華を添え、記念総会にふさわしい会を開催することができました。特筆すべき事項として平成二十四年度秋の叙勲で在京いさわ会の副会長の佐々木信穂氏(若柳)が瑞宝双光章を受章されました。

在京いさわ会として亀井敬氏(若柳)瑞宝单光章受章に次ぐ二人目の受章に大変名誉あることと、受章祝賀会を催し、盛大にお祝いを致しました。また在京いさわ会の活動として毎月一回のふるさと宅急便、ハイキング、年一度の秋の親睦旅行等を継続して実施しております。特に今年の秋の親睦旅行は、日本の百名山筑波山の麓、筑波温泉ホテルで二十六名が参加して会員同士の親睦をはかり、にぎやかで楽しいひと時を過ごしました。在京いさわ会の今後の活動は結成三十周年記念総会に向かつて新たな気持ちで目標達成に努力して行きます。



在京関中一高会

6月17日、在京関中一高会(一関 清野 翼)

一高同窓会東京支部) 110余名出席で総会。特別講演は、増田寛也による町づくりを推進する事が目的です。わが零石町前岩手県知事(父君の故増田盛氏は本会会員)の「3.11から岩手・東北を考える」震災での東北人の対応が世界から賞賛されていることから「国際リニアコールダー」の誘致まで幅広い話題を熱心に講演。懇親会では、竹内重徳盛岡支部長、前副知事も加わり、増田氏を囲んで歓談。大盛会。

在京金ヶ崎人会

幹事 桑島隆雄



在京零石町友会

事務局長 高畠昭四郎

第27回金ヶ崎人の集いは、平成24年10月28日(日)八重洲富士屋ホテルにて開催。首都圏はもとより金ヶ崎町からの出席者も多く、久々の再会に大いに盛り上がった。今回はみんなで踊ろう・元気金ヶ崎をテーマに、ダンスに始まるよさこいを踊り、会歌「ふるさとは夢の中」を齊唱。一同大きな輪になり、北国の春を合唱。ふるさとへの想い、楽しい時間の余韻を感じつつ、終宴した。



在京大迫人会

会長 内村正明

温泉ホテルで二十六名が参加して会員同士の親睦をはかり、にぎやかで楽しいひと時を過ごしました。在京いさわ会の今後の活動は結成三十周年記念総会に向かつて新たな気持ちで目標達成に努力して行きます。

在京盛岡太田会

事務局長 古川賢一

平成二十四年十一月十一日(日)懇親会を開催。今回はずみだ観光・錦糸町散歩コースで開設そもそもない東京スカイツリーまで、タワー・ビル・スポーツや街並みの名所を散策しながら町歩きを行った。続く懇親・昼食会は『駒形どぜう・浅草本店』にて再会を祝し、ビールで乾杯、どぜう鍋を囲み、昔食べた故郷のどじょう味とはちょっと違う柔らかどじょうを堪能しながら、近況や故郷の話に花を咲かせ、楽しいひと時であった。会員の高齢化に伴う健康や介護問題などで参加人数の減少する中、皆さんの健康維持と来年の再会を誓い散会。



在京田野畠村ふるさと会

幹事長 前原克郎



在京東和町友会

会長 佐々木幸三

昨年(23年)の東和町友会の集いは、東京銀座5丁目で開催。岩手出身のシェフが、主に岩手産の新鮮食材を使った料理は好評でした。今年(24年)は同店の姉妹店原宿に移して11月23日に開催します。都是、東京銀座5丁目で開催。岩手出身のシェフが、主に岩手産の新鮮食材を使った料理は好評でした。今年(24年)は同店の姉妹店原宿に移して11月23日に開催します。都是、東京銀座5丁目で開催。岩手出身のシェフが、主に岩手産の新鮮食材を使った料理は好評でした。今年(24年)は同店の姉妹店原宿に

重ね96回目になります。参加いただいた会員の協力で盛り上がり楽しい一時でした。郷里大迫は今年も早池峰神楽の神事に始まりお盆のあんどん祭り秋のワイン祭りへと地元以外からも大勢のお客様が訪れたとの事です。私事で恐縮ですがこの度の総会で前菊池裕会長の後任として会長に就任致しました。郷里との絆を大切にし会員相互の交流(特に女性の皆さんのが参加)を盛んにして参りたいと思います。

在京藤沢郷友会

副会長 熊谷 博



在京二戸人会

会長 五日市 進

在京二戸人会も設立25周年を迎え、特別展示として「にのへの日本一」とおらが地区の自慢“をテーマに、30点の写真展示を開催しました。漆・ホップ・葉たばこ・田中館愛橘博士・小保内聖子さん・櫻木かれんさん・福岡高校弓道部の日本一等々です。ふるさとを出席者皆で再認識しました。

穴場(?)を紹介いただき感謝いたしております。

東京宮古同郷会

会長 白土正治

第17回目黒さんま



前東口で開催。東日本大震災に支援してくださった方々への感謝の気持ちを伝えたかった。(山本宮古市長)と宮古港獲れたて、さんま7000尾を用意。在京会員40名が炭火焼とみれ汁の提供作業に協力。徳島県神山町のすだちを添えて35000来場者に無料で振る舞われた。イベント会場では昨年好評の宮古水産高校が出店し、生徒生産の缶詰を販売。同校太鼓部の威勢の良い太鼓の響きも祭りに華を添えた。同郷会会員の団結は継続してふるさと復興支援に努める有意義な1日でした。

滝沢ふるさと会

事務局(滝沢企画総務部企画総務課内)

滝沢ふるさと会の総会・交流会を平成24年1月22日に東京都内のベニーレ・ベニーレで開催し、約70人の皆さんのが参加しました。交流会では、岩手の復興を願つて滝沢産と三陸産の食材で作られた料理を楽しみました。

一平成24年度 第80回湘南岩手県人会



念誌作成準備中)

大東高校首都圏同窓会

会長 佐藤正弘

創立八十周年記念総会・懇親会を平成24年6月17日、横須賀センターホテルにて開催。八十三名が参加し盛大に行う。郷土出身議員からの祝電披露に続き、ご来賓の吉田横須賀市長、岩手県人連合会瀬川会長(写真)及び、他の友好団体のご挨拶があり、議案は原案通り承認。懇親会は日本舞踊、ハワイアンダンス、カラオケなどで盛り上がり「北国春」を合唱。再会を誓つて終了した。(尚、八十周年記念誌作成準備中)

東京盛岡ふるさと会

高橋孝子



カディア市ヶ谷に於いて新執行部について話し合いを行つた。新会長に39年度卒佐藤正弘氏、副会長に42年度卒の千田幸生氏を選出。運営に協力していく。今後は新執行部を編成して活動を開始していく。次回の総会・懇親会は平成25年5月12日(日)アルカディア市ヶ谷で開催されました。総会では、東京盛岡ふるさと会をリードしてきた佐瀬くら

ながら交流と親睦を深めました。

首都圏水沢人会

会長 平澤永助

本会の総会は、10月27日日本教育会館(一ツ橋ホール)で、来賓に国民の生活が第一の小沢一郎代表(代理)、奥州市から小沢昌記市長

(代理)、渡辺忠議会議長並びに近隣ふるさと会役員を迎えて開催しました。総会終了後故郷に因む講演を行なうことを恒例にして居りましたが、今回は平成22年度の日高火防祭のビデオを放映しました。懇親会は盛会で故郷の話題に花を咲かせ賑やかだった。

湘南岩手県人会

会長 及川忠政

創立八十周年記念総会・懇親会を平成24年6月17日、横須賀センターホテルにて開催。八十三名

が参加し盛大に行なう。郷土出身議員からの祝電披露に続き、ご来賓の吉田横須賀市長、岩手県人連合会瀬川会長(写真)及び、他の友好団体のご挨拶があり、議案は原案通り承認。懇親会は日本舞踊、ハワイアンダンス、カラオケなどで盛り上がり「北国春」を合唱。再会を誓つて終了した。(尚、八十周年記念誌作成準備中)

盛商同窓会東京支部

幹事長 工藤三勇

平成25年に母校が百周年の節目を迎える。多くの先輩が築いてきた士魂商才。校訓「至誠・協同・自立」の精神は、母校の伝統を先輩から後輩まで継承され社会の役割を担つてていることでしょう。歴史を刻んだ住吉校舎・本宮校舎。節目の年、本宮校舎隣接へ新校舎が完成予定。未来を見据えた学舎での後輩の活躍に期待します。支部も本部と連携し更なる発展を目指す決意です。

東京柏葉会

幹事長 菅野巧

全国高校将棋大会に於て2010年参加校四八校中2位2011年2012年と連続優勝を勝ち取る。又大学生を中心とした全国学生将棋選抜選手権では名だたる中央大学、神戸大学、京都大学を全て5対0で連覇し、高校はトップ学生全體で堂々4位に輝いた。このことは24年6月24日フジTV、ザノンフィクションとして1時間の記録映像として放映されました。

東京石桜同窓会

常任理事 佐藤忠男

将棋は頭脳の格闘技と言われる

全国高校将棋大会に於て2010年参加校四八校中2位2011年2012年と連続優勝を勝ち取る。

母校より、高橋校長・鈴木先生・水田先生が出席され、新卒業生2人の歓迎会を開きました。



雅叙園で開催、母校より、高橋校長・鈴木先生・水田先生が出席され、新卒業生2人の歓迎会を開きました。

谷で開催する、目的は新卒者の歓迎会と親睦。

東京大野つばさ会

副会長 兼事務局長 木村 寛

24年5月3日、ふるさと洋野町おおのキャンパスで、東京大野つばさ会創立50周年記念事業とし

て、当会発足時の名称「べこっこ」にちなんだ牛の親子像と円形の石材を使つたケンケンパ遊

び場一式の除幕式と贈呈式を執り行いました。べこっここの石像は広大な牧場でゆつたりと草を食む乳牛の群れやパークゴルフ場を見渡せる丘の上に建ち、皆様にお会いできる日を、お待ちしております!

ら会長が勇退され、鈴木文彦新会長が選出されました。懇親会の部では、ソプラニストの佐々木式奈さんのミニコンサートで幕を開け、お料理は地元から取り寄せた「津志田いも」や野菜の芋の子汁でおいに懇親を深めました。また、「ふるさと会ツア」として12月9日に盛岡劇場の「盛岡文士劇」を観賞いたしました。盛岡をお訪れるところで、盛岡を元気づけ、文士劇でおおいに笑い、盛岡から元気をもらつて帰つてきました。

では、ソプラニストの佐々木式奈さんのミニコンサートで幕を開け、お料理は地元から取り寄せた「津志田いも」や野菜の芋の子汁でおいに懇親を深めました。また、「ふるさと会ツア」として12月9日に盛岡劇場の「盛岡文士劇」を観賞いたしました。盛岡をお訪れるところで、盛岡を元気づけ、文士劇でおおいに笑い、盛岡から元気をもらつて帰つてきました。

では、ソプラニストの佐々木式奈さんのミニコンサートで幕を開け、お料理は地元から取り寄せた「津志田いも」や野菜の芋の子汁でおいに懇親を深めました。また、「ふるさと会ツア」として12月9日に盛岡劇場の「盛岡文士劇」を観賞いたしました。盛岡をお訪れるところで、盛岡を元気づけ、文士劇でおおいに笑い、盛岡から元気をもらつて帰つてきました。

ドパレスで、総会・懇親会を開催しました。総会では、東京盛岡ふるさと会をリードしてきた佐瀬くら



大相撲の佐渡ヶ嶽部屋に入門した工藤良平さん

(琴工藤)、山崎瑞歩さんに堀合会長が「ふる里と母校のことをお忘れず、活動して欲しい」と励ましの言葉を述べられ、工藤さんは「多くの人に応援してもらいたい」と決意を述べられた。新たな道を歩む2人に中島幹事の「相撲甚句」で激励し、大変賑やかな総会でした。



野田はまなす会

会長 桜庭昌吾

レクリエーションを平成24年10月7日に千葉県の清水公園で実施しました。ふるさと野田村の支援となるよう「ふるさとの特産品を味わう会」として、食材は全て野田村の農水産物を取り寄せた。福米豚、ほたて貝、するめ、サケ、野菜等豊富な食材に舌鼓を打ちながら、ふるさとの復興を語り合い、楽しい一日を過ごしました。

北上ふるさと会

会長 渡邊嘉一郎

野田はまなす会恒例の日帰りレクリエーションを平成24年10月7日に千葉県の清水公園で実施しました。ふるさと野田村の特産品を味わう会として、食材は全て野田村の農水産物を取り寄せた。福米豚、ほたて貝、するめ、サケ、野菜等豊富な食材に舌鼓を打ちながら、ふるさとの復興を語り合い、楽しい一日を過ごしました。

5月27日(日)ホテルラングウッド(日暮里)で第6回八幡平ふるさと会総会を開催しました。アトラクションでは、兄川先祓い保存会の皆さんに郷土芸能を披露して頂き大変盛り上がりました。参加者は昨年より29人増え、来賓も含め258人となりました。盆踊り、合唱と楽しいひと時を過ごし、来年も是非参加したいとの声が多く聞かれました。来年も元気な姿で会いましょう!



八幡平ふるさと会

事務局長 山本博秋

5月27日(日)ホテルラングウッド(日暮里)で第6回八幡平ふるさと会総会を開催しました。アトラクションでは、兄川先祓い保存会の皆さんに郷土芸能を披露して頂き大変盛り上がりました。参加者は昨年より29人増え、来賓も含め258人となりました。盆踊り、合唱と楽しいひと時を過ごし、来年も是非参加したいとの声が多く聞かれました。来年も元気な姿で会いましょう!

新座市岩手つどいの会

会長 千葉重信

私たち新座市岩手つどいの会では昨年十二月二日の日曜日に市内の温泉で忘年会を行いました。

前沢ふるさと会は平成24年度(49回総会が、11月23日・祝)に向けての準備委員会がスタートしました。会員相互の親睦、近隣ふるさと会との親善を通して、郷土の発展に寄与するという前沢ふるさと会憲章にそって、一致協力して参る所存であります。

わがふるさとは、日本百景の一つ、狛鼻渓のある一関市東山町です。帰郷すれば、ここを訪れ、地酒、鮎の串焼き、盛り蕎麦が楽しめます。数年前、何百年に一度の大洪水に見舞われ、町中が濁流に飲み込まれ、川底が見えないほど生息していた狛鼻渓の魚も消えてしましましたが、今はやっと、町の緑も魚も昔に戻りました。東山町はいつもまでも我々の心のふるさととして誇りに思っています。

前沢ふるさと会

幹事長 佐藤國雄

前沢ふるさと会は平成24年度(49回総会が、11月23日・祝)に向けての準備委員会がスタートしました。会員相互の親睦、近隣ふるさと会との親善を通して、郷土の発展に寄与するという前沢ふるさと会憲章にそって、一致協力して参る所存であります。

ぶりの旧家一族の再会も北上の歴史を感じさせるものでした。たが参加者は30名で入浴後、踊りあり、歌あり、三味線の曲引き、カラオケ、フラダンス等もあり、楽しい一時を過ごしました。年に向けて良い年忘れ会でした。

遠野高校首都圏同窓会

会長 阿部 武

た。当日は朝から寒い天気でしたが、参加者は30名で入浴後、踊りあり、歌あり、三味線の曲引き、カラオケ、フラダンス等もあり、楽しい一時を過ごしました。新

1. 遠高のサッカーの強さは知られているが、今年は、囲碁部が文科大臣杯岩手大会で優勝し全国大会に進出した。遠野市は、東日本大震災で多く被災を受けた陸前高田市や、釜石市などを結ぶ道が集まる扇の要に位置し震災直後から運動場、集会場を開放し、ボランティアを受け入れ被災地への救援物資を集め仕分け搬送に努めていることにに対し、当首都圏同窓会では170名から寄せられた義援金を遠野市を通して支援した。

エイト印刷株式会社

〒112-0002

東京都文京区小石川五-三-二

電話

○三一三八一四一八二三一(代)

【工場】常盤台・川越・朝霞

〒208-0023

東京都武蔵村山市伊奈平二-一五六-二

電話

○四二一五六〇一五六二

FAX

○四二一五六〇一五六二

〒020-0142

岩手県盛岡市稲荷町十二-一五

電話

○一九一六四七一〇四七四

FAX

○一九一六〇六一〇六五



株式会社 中原商店
代表取締役社長 邊 龍雄
本社 岩手県盛岡市稲荷町十二-一五
電話 ○一九一六四七一〇四七四
FAX ○一九一六〇六一〇六五

イ藤昭助
伊藤金属株式会社
代表取締役
伊藤 昭助
岩手県人連合会副会長 伊藤昭助
岩手県人連合会参与阿部次郎氏が平成二十四年八月二十八日天寿を全うされ九十六歳で御逝去。阿部氏は毎日新聞社勤務、昭和五十年の本会結成に尽力、総会議長、総務部長、事務局長と草創期を支えてくれました。出身の一関ふるさと会、在京閑中一高会の会長も歴任「郷友和親」を愛し実践した大先輩の冥福を祈ります。

よつばシステム株式会社
代表取締役 間内 智章
カタログ・パンフレットの電子化承ります
会報誌を皆さんのスマートフォンへ発信中!

YOTSUBASHISYSTEMS
〒151-0053 東京都渋谷区代々木一-一六〇-一五
電話 ○三一五三六五二-三二五二
URL <http://www.yotsubashisystem.co.jp/>

在京岩手産業人会

代表幹事 小田 孝次郎
(OFFICE K&A 代表、元新電元工業(株) 代表取締役
〒104-0061 東京都中央区銀座五-十五
南海東京ビル2階
(岩手県東京事務所企業立地観光部内)
電話 ○三一三五二四一八二八三

会員のひるば

架け橋の決心

佐藤明日香（陸前高田入会）

東日本大震災の直後、

多くの芸術家が唇をかみしめた。

舞台は電力の浪費、

歌で人命救助はできない。

災害発生直後、

一番必要なライフラインは芸術ではない。

テレビの向こうで、

灰色の地獄と化しているのは

紛れもない私の故郷なのに。

途方もなく無力な自分に

腸がねじくりかえった。

そんなときにふと思いついたのは

神戸の人の言葉だった。

「忘れられちゃうよ。

みんな、そうだよ。

震災から何年もたつけど、

神戸の復興はまだおわってないよ。

知らないでしよう。」

復興がおわる

つて、どういうことだろう

街が元どおりになること？

違う。

皆が、乗り越えるまで、復興は終わらない。
心に闇を刻みつけたひとを置き去りにして、
復興はあり得ない。

心の復興こそ、全てを動かすエネルギーだ。
文化芸術は心に届く。

感動や癒しをもたらす。

私は舞台人。

陸前高田生まれの私が、
文化芸術と、故郷の架け橋になろうと誓った。

それから、

運命のようなめぐり合わせで

たくさんの第一線で活躍している

芸術の方々と出会い、

震災から四ヶ月後、

私は躊躇たる芸術家たちをひきつれ、

変わり果てた故郷の土を踏んだ。

大地の力、

海の偉大さを痛感した。

これからまた始まるんだ。

母なる海よ。

いつか見ている。

これまでに、

いくつの施設を巡り、

音楽や、

芸術ワークショップを

開催し、交流を深めた。

被災地に笑顔の光が溢れた。

岩手に生まれたことを、

誇りに思う。

夢は、リースホールでの舞台上演。

忘れさせてたまるか。

私は一生かけて、

被災地の心を復興する。

文化芸術で、

どんな闇をも照らしてみせる。

愛する故郷に誓つて。

冬

しんしんと雪が止みなく降りて暮れに夜に至る時鐘の声する

古里を詠める春・夏・秋・冬

駒ヶ嶺泰秀（八幡平ふるさと会）

春 春泥のいまだ渴かぬ古里の路行く時の心よさかな

夏 命ありて朧月夜の姫神の上のあたりに棚引きでおり

雲ありて笑顔の光が溢れた。

山一つ距てし家の鶴は今朝も鳴なり声のかそけさ

此の頃となりて経読む父の声どこかに老いしころ感じる

山一つ距てし家の鶴は今朝も鳴なり声のかそけさ

此の頃となりて経読む父の声どこかに老いしころ感じる

秋 同級の会の済みたり快く帰るもよろし酔ひたるもあり

土中より「餓死者の墓」と刻みたる墓石出でたり古里の裏山

唐松の落葉はらはら散る下を通り来れば服に着きおり

通り過ぎていく風に

かくたようこ（釜石はまゆり会）

君にいま

この歌が聴こえてきたら

そーっと耳を澄まして振り向いてごらん

はるか遠い昔に死んだ

とうさんの声
かあさんの声

記憶をたどればそこはリアスの海

砕け散る波の浜辺を

ふたりが並んで歩いている

ほら

ハマナスも咲いて

信じるもののがいまは無くても

この丘陵に登り立ち止まり

はるかに遠い水平線を見つめてごらん

あの頃のはじける笑顔が

そして勇気と希望がきっと戻つて来るから

佇んでいる君の前に

佇んでいる君の前に

君にまた

あの歌が聴こえてきたら

そーっと耳を澄まして振り向いてごらん

はるか遠い昔に死んだ

とうさんの声

かあさんの声

記憶をたどればそこはリアスの海

きらきら光る浜辺の風を

ふたりが優しく包んでいる

ほら

ハマナスも咲いて



東京岩手美術展 開催

東京岩手美術会（代表 石森 寛 釜

石高校同窓会関東支部長）主催の第4回東京岩手美術展は、平成24年9月23日～29日の7日間、有楽町の東京交通会館「ゴールドサロン」で開催された。

今年の参展者は40名で会場は関係者や美術愛好者が多数訪れ盛会であった。折々に心にとどめたメッセージを託したすばらしい作品に、訪れた岩手県人関係者の交流の場ともなった。



加盟団体の集い開催一覧

2013年予定

団体名	開催日		場所
葛巻ふるさと会	25年 2月	10日	東京ガーデンパレス
在京藤沢郷友会	25年 4月	7日	ホテルグランドパレス
東京宮古同郷会	25年 4月	7日	東京ガーデンパレス
花巻南高校同窓会東京支部	25年 4月	14日	上野精養軒
東京柏葉会	25年 4月	20日	目黒雅叙園
白梅同窓会東京支部	25年 5月	19日	中野サンプラザ
ふるさと住田会	25年 5月	19日	東京プリンスホテル
水農同窓会東京支部	25年 5月	26日	日本教育会館
八幡平ふるさと会	25年 5月	26日	サンシャイン60
釜石はまゆり会	25年 6月	1日	ホテルラングウッド
岩手町ふるさと会	25年 6月	1日	東京グリーンパレス
ふるさと平泉会	25年 6月	9日	浅草ビューホテル
盛商同窓会東京支部	25年 6月	15日	東京ガーデンパレス
野田はまなす会	25年 6月	16日	アルカディア市ヶ谷
ふる里山田同郷の会	25年 6月	16日	東京ガーデンパレス
在京いさわ会	25年 6月	16日	浅草ビューホテル
在京関中一高会	25年 6月	17日	ホテル・ベルクラシック東京
在京東石町友会	25年 6月	22日	ホテルラングウッド
東京岩水会	25年 6月	29日	東京ガーデンパレス
東京福陵会	25年 7月	6日	アルカディア市ヶ谷 (旧私学会館)
在京花巻人会	25年 7月	6日	八重洲富士屋ホテル
盛工同窓会東京支部	25年 9月	29日	ホテルラングウッド
東京石桜同窓会	25年 10月	3日	上野精養軒
在京二戸人会	25年 10月	5日	東京ガーデンパレス
釜石高校同窓会関東支部	25年 10月	6日	東商スカイルーム (東京商工会議所ビル)
在京金ヶ崎人会	25年 10月	13日	八重洲富士屋ホテル
北上ふるさと会	25年 10月	14日	東京ガーデンパレス
在京大迫人会	25年 10月	20日	日本教育会館(喜山俱楽部)
さんりく大船渡人会	25年 10月	26日	東京ガーデンパレス
ふるさと普代会	25年 10月	27日	東京ガーデンパレス
江刺ふるさと会	25年 10月	27日	銀座ライオン・七丁目店
首都圏水沢人会	25年 11月	2日	日本教育会館
紫波町ふるさと会	25年 11月	3日	東武ホテルレバント東京
在京石鳥谷町人会	25年 11月	3日	上野精養軒
前沢ふるさと会	25年 11月	23日	八重洲富士屋ホテル
岩手川崎ふるさと会	25年 11月	23日	アルカディア市ヶ谷 (旧私学会館)
東山町ふるさと会	25年 11月		未定

2012年実施

団体名	開催日	場所	団体名	開催日	場所
滝沢ふるさと会	24年 1月 22日	リストランテ ベニーレ・ベニーレ	東京石桜同窓会	24年10月 6日	上野精養軒
葛巻ふるさと会	24年 2月 12日	東京ガーデンパレス	在京二戸人会	24年10月 6日	東京ガーデンパレス
在京藤沢郷友会	24年 4月 1日	ホテルグランドパレス	一閑ふるさと会	24年10月 8日	上野グリーンパーク
花巻南高校同窓会東京支部	24年 4月 8日	上野精養軒	在京大迫人会	24年10月 13日	日本教育会館 (喜山俱楽部)
東京宮古同郷会	24年 4月 8日	東京ガーデンパレス	町田市岩手ふるさと会	24年10月 14日	エスペランザ
東京柏葉会	24年 4月 21日	目黒雅叙園	北上ふるさと会	24年10月 21日	東京ガーデンパレス
ふるさと住田会	24年 4月 22日	全国町村会館ホール	在京田野畠村ふるさと会	24年10月 21日	渋谷「庵GURU 5566 店」
白梅同窓会東京支部	24年 5月 13日	中野サンプラザ	ふるさと普代会	24年10月 21日	東京ガーデンパレス
釜石はまゆり会	24年 5月 26日	ホテルラングウッド	東京大野つばさ会	24年10月 27日	養老乃瀧秋葉原店
水農同窓会東京支部	24年 5月 27日	日本教育会館	首都圏水沢人会	24年10月 27日	日本教育会館
八幡平ふるさと会	24年 5月 27日	ホテルラングウッド	東京盛岡ふるさと会	24年10月 27日	ホテルグランドパレス
岩手町ふるさと会	24年 6月 2日	東京グリーンパレス	さんりく大船渡人会	24年10月 28日	東京ガーデンパレス
野田はまなす会	24年 6月 3日	アルカディア市ヶ谷	在京金ヶ崎人会	24年10月 28日	八重洲富士屋ホテル
久慈地区高校東京同窓会	24年 6月 9日	渋谷庵ぐり	紫波町ふるさと会	24年11月 3日	東武ホテルレバント東京
ふるさと平泉会	24年 6月 10日	浅草ビューホテル	在京石鳥谷町人会	24年11月 5日	上野精養軒
ふるる里山田同郷の会	24年 6月 17日	東京ガーデンパレス	在京盛岡太田会	24年11月 11日	駒形どぜう・浅草本店
在京いさわ会	24年 6月 17日	浅草ビューホテル	遠野高校同窓会首都圏支部	24年11月 11日	肉の万世本店
湘南岩手県人会	24年 6月 17日	横須賀セントラルホテル	ふるさと矢巾会	24年11月 11日	大森東急イン
在京一戸人会	24年 6月 17日	中野サンプラザ	久慈ふるさと会	24年11月 17日	アルカディア市ヶ谷(旧私学会館)
在京関中一高会	24年 6月 17日	ホテル・ベルクラシック東京	ふるさと花泉会	24年11月 17日	中野サンプラザ
盛商同窓会東京支部	24年 6月 23日	東京ガーデンパレス	前沢ふるさと会	24年11月 23日	八重洲富士屋ホテル
在京東石町友会	24年 6月 30日	ホテルラングウッド	岩手川崎ふるさと会	24年11月 23日	アルカディア市ヶ谷(旧私学会館)
東京岩水会	24年 6月 30日	東京ガーデンパレス	在京東和町友会	24年11月 23日	原宿 ベニーレ・ベニーレ
東京福陵会	24年 7月 7日	アルカディア市ヶ谷(旧私学会館)	東山町ふるさと会	24年11月 25日	上野グリーンパーク
在京花巻人会	24年 7月 7日	八重洲富士屋ホテル	江刺ふるさと会	24年11月 25日	銀座ライオン・七丁目店
岩谷堂高校在京同窓会	24年 9月 9日	銀座ライオン・七丁目店	滝沢ふるさと会	24年11月 25日	リストランテ ベニーレ・ベニーレ
盛工同窓会東京支部	24年 9月 30日	ホテルラングウッド			



謹賀新年

岩手県人連合会
平成二十五年 元旦

水農同窓会東京支部 (あひる会)

支部長 村上 修治

連絡担当 石川 詔一
〒343-0851 越谷市七左町3-168-9
TEL・FAX 048-989-6687

ふるさと玉山会

会長 村山 登

連絡担当 斎藤 昭彦
〒107-0052 港区赤坂2-17-65-411 (株)三和内
TEL 03-3586-8055 FAX 03-3583-1594

紫波町ふるさと会

会長 藤原 洋雄
幹事長 伊藤 正二

連絡担当 伊藤 正二
〒251-0873 藤沢市みその台3-3-101
TEL 0466-82-0830

在京金ヶ崎人会

会長 小島 守正
事務局長 矢郷 豊

連絡担当 小島 守正
〒351-0101 和光市白子3-3-7
TEL・FAX 048-462-8754

零石高校東京同窓会

会長 主浜 誠
事務局長 櫻田 禮吉

連絡担当 櫻田 禮吉
〒234-0053 横浜市港南区港南台9-19-1-402
TEL・FAX 045-834-0551

大原同郷人会

会長 吉田 いと
幹事長 阿部 克也

連絡担当 阿部 克也
〒241-0817 神奈川県横浜市旭区今宿2-52-4
TEL・FAX 045-364-6526

ふるさと大槌会

会長 金崎 雄三郎
顧問 松橋 喜男
幹事 松橋 雅平

連絡担当 金崎 雄三郎
〒184-0012 東京都小金井市中町3-14-23
TEL・FAX 042-316-1770

べごっこ会

(在京国税岩手県人会)

代表 須藤 賢一

連絡担当 高橋 孝一郎
〒110-0003 東京都台東区根岸1-10-15
下田ビル302号
TEL 03-3876-2907

滝沢ふるさと会

会長 上田 常恭
副会長 高橋 礦
佐藤 穀

連絡担当 (事務局長)岡田 洋一
〒020-0192 岩手県岩手郡滝沢村鵜飼55番地
滝沢ふるさと会事務局(滝沢企画総務部 企画総務課内)
TEL 019-684-2111内線331 FAX 019-684-1517

遠野高校首都圏同窓会

会長 阿部 武
幹事長 風呂 功
事務局長 小井口 収

連絡担当 風呂 功
〒300-1536 取手市光風台2-8-1
TEL 0297-82-5172

在京田野畠村ふるさと会

会長 小原 八郎
副会長 上村 実川喜
副会長 鈴木 信平
幹事長 前原 克郎

連絡担当 前原 克郎
〒355-0214 埼玉県比企郡嵐山町志賀222-68
TEL・FAX 0493-62-6834

岩手県人聴力障害者会

会長 桑山 大一

連絡担当 桑山 カヨ
〒174-0046 東京都板橋区蓮根3-12-29
第5ベルハイツ206号
FAX 03-3967-2317

江刺ふるさと会

会長 菅原 忠雄
事務局長 及川 伸

連絡担当 千葉 健夫
〒170-0005 豊島区南大塚2-42-3-1104 千葉事務所内
TEL 03-5395-7227 FAX 03-5395-7229

在京一戸人会

会長 田村 邦夫
幹事長 坂本 俊雄

連絡担当 田村 邦夫
〒285-0845 千葉県佐倉市西志津5-16-20
TEL 043-487-4623

釜石はまゆり会

会長 金山亜希雄
副会長 金野 克佐
副会長 岩井 文子

連絡担当 藤原 孝次
〒101-0054 千代田区神田錦町3-19-21協材興業(株)
TEL 090-1600-4471 FAX 03-5280-2285

久慈ふるさと会

会長 生平 幸立

連絡担当 間 重二
〒207-0012 東大和市新堀2-1097-42
TEL 042-564-7263

岩手県立花巻高等学校同窓会東京支部

会長 有田 睦子
顧問 山口 紗子

連絡担当 有田 睦子
〒106-0045 東京都港区麻布十番2-19-7
麻布網代マンション301
TEL・FAX 03-3451-0746

在京ふるさと浄法寺会

会長 清川 和廣
副会長 獅子内 栄子
副会長 館 興吉
副会長 砂子田 薫

連絡担当 清川 和廣
〒351-0115 和光市新倉8-17-25 (株)ワンズリプラスチックス
TEL 048-463-5588 FAX 048-463-5665

在京石鳥谷町人会

会長 高橋 弘美

連絡担当 大竹 雅夫
〒187-0031 東京都小平市小川東町1817-39
TEL・FAX 042-332-3025

在京藤沢郷友会

名誉会長 佐藤 健男
会長 小野 春芳

連絡担当 熊谷 博
〒194-0043 町田市成瀬台3-39-18
TEL・FAX 042-721-7623

湘南岩手県人会

会長 及川 忠秋
幹事長 波柴 勝三
事務局長 千田 洋

連絡担当 及川 忠秋
〒239-0801 横須賀市馬堀海岸4-1-14-107
TEL 046-842-1869

岩手町ふるさと会

会長 及川 喜一

連絡担当 及川 喜一
〒176-0021 練馬区貫井1-13-22-407
TEL 03-3990-9604

久慈地区高校東京同窓会

会長 大森 良三（東高・前身OB）
幹事長 吉橋 久男（同上）
副幹事長 布施 広志（工業高OB）

連絡担当 吉橋 久男（よしはしひさお）
〒227-0065 横浜市青葉区恩田町1157-13
TEL 090-2554-1613

水沢商業高校東京同窓会

会長 梅原 岳生

連絡担当 梅原 岳生
〒203-0033 東久留米市滝山6-2-13-305
TEL 042-420-1630
FAX 042-420-1631
携帯 090-8811-0203

白梅同窓会 東京支部

会長 佐野 吉治
副会長 菅野 悠子

連絡担当 吉岡 玲子
〒154-0011 世田谷区上馬2-24-3
TEL 03-3412-7537

在京いさわ会

会長 小原 良子

連絡担当 事務局長 高橋 強
〒136-0071 江東区戸2-6-4-1017
TEL・FAX 03-3682-1381

さんりく大船渡人会

会長 櫻田 豊
事務局長 佐藤 和彦

連絡担当 佐藤 和彦
〒350-1109 川越市霞ヶ関北4-16-14
TEL・FAX 049-232-2167

東京宮古同郷会

（宮古会）

会長 白土 正治
幹事長 平野 恵美子

事務局長 佐々木 泰二
連絡担当 平野 恵美子
〒124-0014 東京都葛飾区東四つ木3-46-6
TEL 03-3696-0567 FAX 03-3696-0595

在京関中一高会

（一関一高同窓会東京支部）

会長 柳澤 悅

連絡担当 清野 翼
〒168-0063 杉並区和泉4-29-3
TEL・FAX 03-3327-1501

ふるさと普代会

会長 中野 健治
副会長 富川 祐子

副会長 長根 福人
連絡担当 幹事長 野崎 和幸
〒230-0077 横浜市鶴見区東寺尾2-7-10
エクレール鶴見東寺尾101号
TEL・FAX 045-633-4844

東京岩水会

（宮古水産高校東京同窓会）

会長 白土 正治
幹事長 吉田 健彦

事務局長 大村 延夫
連絡担当 白土 正治
〒104-0045 中央区築地2-14-3 NIT築地ビル6F（株）吉岡水産内
TEL 03-3542-7401 FAX 03-3545-4387

東京盛岡ふるさと会

会長 鈴木 文彦

連絡担当 加藤 彰
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-3 市政会館5階
盛岡市東京事務所内
TEL 03-3595-7101 FAX 03-3595-7102

ふるさと矢巾会

会長 村松 充
幹事長 村井 雄一

連絡担当 高橋 大新
〒225-0016 横浜市青葉区みすゞが丘1-33
TEL・FAX 045-974-0181

ふるさと花泉会

会長 奥住 公夫

連絡担当 皆川 弘美
〒164-0001 中野区中野4-4-11
TEL 03-3388-9638 FAX 03-3388-5861

在京東和町友会

会長 佐々木 幸三

副会長 蟹澤 政志

連絡担当 蟹澤 政志
〒263-0002 千葉市稲毛区山王町201-24
TEL 043-422-1712 FAX 043-422-1845

東京柏葉会

（盛岡農業高校同窓会）

会長 堀合 辰夫
幹事長 菅野 巧

連絡会担当 菅野 巧
〒134-0083 江戸川区中葛西3-27-18-304
TEL・FAX 03-5674-5619

ふるさと平泉会

会長 西村 専次
副会長 鈴木 喜佐人
同高橋 智

連絡担当 （幹事長）伊藤 政人
〒300-1266 つくば市自由ヶ丘449-66
TEL 029-876-1039

首都圏水沢人会

会長 平澤 永助
事務局長 千葉 俊雄

連絡担当 平澤 永助
〒167-0022 杉並区下井草3-28-15-205
TEL 03-5382-3322

在京二戸人会

会長 五日市 進

連絡担当 石輪 幸則
〒135-0034 江東区永代2-30-9 2F（株）栄光
TEL 03-3630-6226 FAX 03-3643-5337

盛工同窓会東京支部

支部長 山崎 重人
副支部長 笹田 学
尾田川 忠光

連絡担当 鈴木 正敏
〒131-0033 東京都墨田区向島3-14-10 サンハイム305
TEL・FAX 03-3829-2248

在京大迫人会

会長 内村 正明

副会長 佐藤 充功

連絡担当 （事務局長）小野 昌則
〒194-0032 東京都町田市本町田3133-5
2-7-401
TEL・FAX 042-724-9612

ふる里山田同郷の会

会長 小川 偲弘
会長代行 漆 武美
代表幹事 昆 萬嗣雄

連絡担当 小川 偲弘
〒338-0832 さいたま市桜区西堀1-4-5
TEL 048-862-2832 FAX 048-666-1263

前沢ふるさと会

会長 及川 徳彌
幹事長 佐藤 國雄
事務局長 安部 公良

連絡担当 佐藤 國雄
〒362-0064 上尾市小敷谷845-1
上尾第一団地2-8-408
TEL・FAX 048-726-3425

四街道市岩手県人会

会長 宇部 泰久
副会長 蟹澤 政志

連絡担当 藤澤 光雄
〒284-0001 四街道市大日449-5
TEL 043-423-2010

盛商同窓会東京支部

相談役 澤口 健児
支部長 立花 好三
支部長代行 高橋 弘美

連絡担当 (幹事長)工藤 三男
〒190-0022 東京都立川市錦町4-4-20
携帯 090-2621-1580

東京大野つばさ会

会長 福島 義雄
副会長 野田 米男

連絡担当 (副会長兼事務局長)木村 寛
千葉県千葉市花見川区こてはし台
6-28-1
TEL・FAX 043-257-7767

町田市岩手ふるさと会

会長 澤口 正男
副会長 照井 光夫

連絡担当 伊藤 忠一
〒194-0032 町田市本町2523-7 八-22-209
TEL・FAX 042-792-4272

在京雲石町友会

会長 坂本 已由
副会長 上野 善男
副会長 新里 孝二

連絡担当 高畠 昭四郎
〒274-0815 船橋市西習志野3-37-4
TEL 047-463-7689

在京盛岡太田会

会長 佐藤 勇幸
副会長 権田 郁子
副会長 藤原 尚武
副会長 佐々木 利明

連絡担当 (事務局長)古川 賢二
〒245-0067 横浜市戸塚区深谷町281
TEL 045-852-2702

葛巻ふるさと会

会長 落宰 房夫
副会長 五老 辰雄
阿部 勝彦

連絡担当 落宰 房夫
〒273-0001 船橋市市場4-1-2-209
TEL・FAX 047-422-4876

みやもりふるさと会

会長 多田 晃
副会長 宮崎 洋子
副会長 菅原 团三郎

連絡担当 多田 卓二
〒197-0831 あきる野市下代継125-10
TEL 042-558-1314 FAX 042-558-1314

八幡平ふるさと会

会長 田村 啓造

連絡担当 (事務局)山本 博秋
千葉県船橋市湊町2-8-1-1813
TEL・FAX 047-437-5498

在京花巻人会

会長 濑川 結一

連絡担当 高橋 良光
〒100-0006 千代田区有楽町2-2-2
数寄屋橋大雅ビル3階
花巻市東京事務所内
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

北上ふるさと会

名誉会長 折笠 英夫
会長 渡邊 嘉二郎
副会長 菅野 建弘
高橋 寛

連絡担当 菅野 建弘 TEL 070-6664-6224
〒133-0052 江戸川区東小岩1-19-19

千厩高校同窓会東京支会

会長 村上 和男

連絡担当 (会長)村上 和男
〒111-0056 東京都台東区小島2-9-10
小島アートプラザ2F管理室
TEL 03-3861-0522 FAX 03-3862-5570

釜石高校同窓会関東支部

支部長 石森 寛
事務局長 多田 傑
事務局次長 石井 滉

連絡担当 多田 傑
〒242-0006 大和市南林間6-30-4
TEL・FAX 046-276-1722

東京福陵会

(福岡高校東京地区同窓会)

会長 小向 将介

連絡担当 古館 成一
〒144-0052 東京都大田区蒲田5-48-10
ハイライフ蒲田205
TEL・FAX 03-6657-8827

一関市東山町ふるさと会

会長 伊藤 公榮
副会長 小野寺 正明

連絡担当 小野寺 正明
〒300-1217 牛久市さくら台3-19-2
TEL 029-872-8367

一関ふるさと会

会長 伊藤 昭助
副会長 清野 翼
副会長 佐藤 敏郎

連絡担当 伊藤 昭助
〒208-0023 武藏村山市伊奈平2-56-2
TEL 042-520-0788 FAX 042-560-5613

岩手川崎ふるさと会

会長 及川 忠雄
副会長 松枝 ヒロ子
副会長 澤田 時二

連絡担当 相澤 勝
〒300-2307 つくばみらい市板橋1861-14

東京石桜同窓会

会長 菅野 幸
副会長 前関 邦明
副会長 牧原 順一

連絡担当 (常任理事) 佐藤 忠男
〒124-0004 葛飾区東堀切3-21-1
TEL 5680-6313(090-3240-5821) FAX 3884-4321

大東高校首都圏同窓会

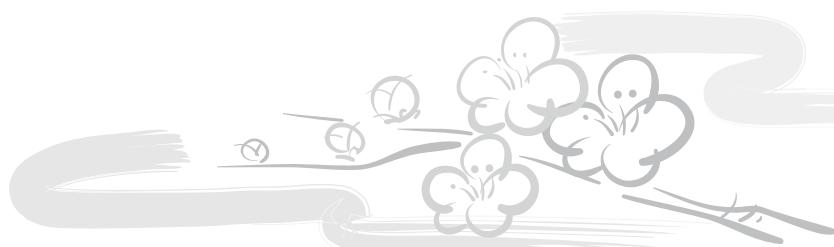
会長 佐藤 正弘
副会長 千田 幸生

連絡担当 佐藤 正弘
〒240-0011 横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘1-50-29
TEL 090-9375-8145

ふるさと住田会

会長 鈴木 瞿
事務局長 熊谷 富雄
幹事長 安藤 タカノ

連絡担当 熊谷 富雄
〒339-0065 さいたま市岩槻区宮町2-2-34
TEL・FAX 048-757-6187



岩手県人連合会ホームページのご案内

岩手県人連合会

検索



岩手県人連合会に加盟する各団体からの【震災復興支援活動】の報告。年間行事の紹介、刊行誌「きずな」のバックナンバー掲載ほか【いわての残したい景観】など岩手県関連サイトへのリンクも充実していますので、是非ご利用ください。

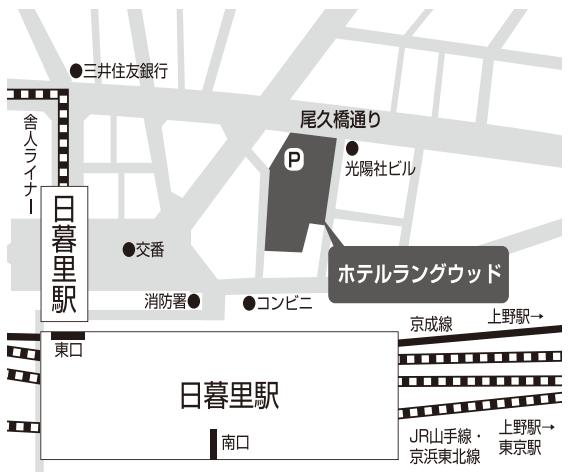
・会長挨拶 ・沿革 ・組織構成 ・役員名簿 ・年間行事 ・刊行誌『きずな』

【主な内容】

- 岩手県人連合会による「震災復興支援活動」の報告
- 会長挨拶
- 沿革:昭和50年の設立から現在までの活動の記録
- 組織構成:各加盟団体リストとサイトへのリンク
- 役員名簿:役員、各部長、顧問、参与、常任幹事の名簿
- 年間行事:総会「岩手県人の集い」、ゴルフ大会、献血運動参加を写真と文章で紹介
- 刊行誌「きずな」:平成20年~24年のバックナンバー(PDF)を掲載
- 瀬川爾朗会長blog:毎月1回更新する瀬川会長のblog

【主なリンク】

- 岩手県防災情報ポータル(岩手県総合防災室)
- いわての残したい景観(岩手県都市計画課ご提供):県内の自然や名所史跡などの景観を各地区別に検索ができる画像サイト
- 岩手県東京事務所
- Stell Migoiわて花巻:公認大会出場を目指して結成されたフットサルチームのホームページ など



平成25年度岩手県人連合会総会

第39回 岩手県人の集い

- ◎日 時 6月2日 (日) 受付開始 AM10:00
- ◎会 場 ホテルラングウッド
- ◎参加費 8,000円 ご家族2人の場合15,000円
- ◎アトラクション 釜石市鶴住居虎舞他

☆総会資料:①案内チラシ、②出欠ハガキ、③参加費振り込み用紙、等は後日、加盟団体の連絡担当者に送付いたします。

☆プログラムの都合上、加盟団体推薦による出演はご遠慮させて頂きます。

支社 東京都中央区銀座七丁目十一十四
電話 ○三一三五四五一一四三四六
FAX ○三一三五二四一八三二六
取締役支社長 川井 博之
東京支社

〒104-0061 中央区銀座五丁目十五番一号
南海東京ビル二階
岩手県東京事務所内
電話 ○三一三五二四一八三二六
会長 佐々木 和延
みちのく会

おかげさまで創立80周年
東京営業部役員
電話 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四一四一
FAX ○三一三二七〇一六三一(代表)
一六三六
東京営業部
佐藤克也
参事
東京支店所長
東京事務所長
荒道修士

岩手銀行

これまでこれからも地域とともに
東京支店
東京事務所長
荒道修士
東京支店
東京支店
支店長
北條 雅史
東京支店

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一一八
電話 ○三一三二九四一〇一五
北條 雅史
東京支店
心はひとつ。